

美しい山・川・海をたのしむ



多様な海浜植物の咲く美しい海岸線

青森県南東部に位置し、標高1159・4mの三ツ岳(新郷村)を最高峰に、名久井岳(南部町)や階上岳(階上町)などの美しい山々を抱え、奥入瀬川、馬淵川、新井田川の3本の大きな川が流れ、美しい海岸線を有する太平洋に注いでいます。天気の良い日は遠く八甲田山系の峰々や、空と海の青が溶け合った太平洋の水平線の絶景を眺望することができます。

自然



階上岳



種差海岸天然芝生地

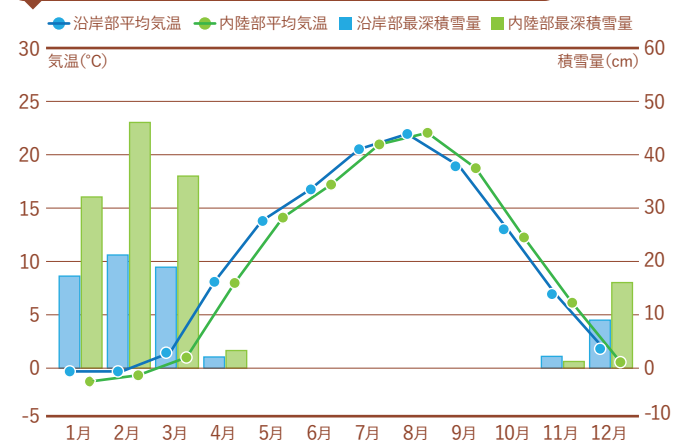
三陸復興国立公園を身近に

三陸海岸の北に位置する種差海岸・階上岳地域は、平成25年5月に三陸復興国立公園に指定されました。大小無数の岩礁と美しい砂浜、波打ち際まで広がる天然芝生地など変化に富んだ海岸線を有する種差海岸は、約650種を超える多種多様な海浜植物や高山植物が咲き誇り、「花の渚」と呼ばれています。また、国内で唯一、間近で営巣の様子を観察できるウミネコの繁殖地として知られる「無島」は、国の天然記念物に指定されています。一方、階上岳は、群生する約2万本の山ツツジが咲き誇る景観や山頂からの眺望、裾野に広がる美しい里山が魅力で、登山やトレッキングのコースとしても親しまれています。そのほか、ジオ(地球)に関する地形地層が見どころの「三陸ジオパーク」が、平成25年9月に日本ジオパークの認定を受け、その魅力や価値が注目されています。

気候

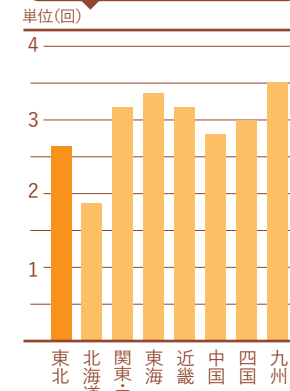
穏やかな気候にくらす

沿岸部(八戸市)と内陸部(三戸町)の月別平均気温と最深積雪量



資料：気象庁「気象統計情報」(1981年～2010年までの平年値)

台風接近数



資料：気象庁「台風の接近数」(1981年～2010年までの平年値)

北東北にありながら、年間を通して穏やかで過ごしやすいくが特長です。太平洋に面しているため、夏は偏東風(やませ)の影響で涼しい日が多く、冬は、雪の多い日本海側に比べ降雪量が少なく、晴天の日が続きます。また、青森県は全国の中でも台風の接近が少ない地域でもあります。

陸・海・空でつながる

交通



首都圏への日帰りも可能な良好アクセス

八戸圏域は、陸・海・空の交通アクセスに恵まれています。圏域の玄関口である八戸市は、東北新幹線や東北縦貫自動車道八戸線により、東北各地や首都圏とつながっています。一方、平成28年3月には北海道新幹線が開業し、函館までのアクセスが向上したほか、八戸港はフェリーによって北海道苫小牧市(札幌まで約1時間)と結ばれています。また、三沢空港にも近く、東京や大阪、札幌などの大都市圏と1〜2時間で結ばれています。東北新幹線を利用すると、東京―八戸間の所要時間は最短2時間42分。八戸駅から圏域の町村には、青い森鉄道や路線バスが接続しています。圏域町村へは、20〜60分程で移動できます。

豊かな食を味わう

食文化

八戸圏域は、新鮮な山の幸や海の幸によって豊かな食文化が育まれてきました。やませを克服してきた先人たちは、米の代用として小麦やそばを栽培し、「南部せんべい」や「せんべい汁」、「そばかけ」、「ひつつみ」などの郷土色豊かな粉食文化を発展させてきました。階上町の「階上早生階上そば」は、強い粘りと豊かな風味が人気の逸品です。また、古くから馬産地として知られる五戸町では、「桜鍋」や「馬刺し」などを味わうことができます。北東北の海に育まれた新鮮な魚介類が四季折々に食卓を彩り、中でもウニとアワビを使った「いちご煮」は、晴れの席やお正月に欠かせない郷土料理の一つとなっています。



八戸せんべい汁



階上早生階上そば



八戸前沖さば



いちご煮



桜鍋

高品質・多彩な 農業生産

農業
水産業

青森県は日本有数の食料基地であり、八戸圏域においても、米、野菜、果物、畜産と多種多様な農業が行われています。

特に、「たっこにんにく」や「あおもり倉石牛」、「青森シャモロック」は品質の良さと全国ブランドとなっているほか、ながいも、にんじん、食用菊なども高い評価を得ています。

また、だいこん、ごぼうなどの野菜、いちご、ブルーベリー、りんご、さくらんぼ、ゼネラル・レクラーク（高級洋なし）、ぶどうなどの果物の生産が盛んです。

一方、冷涼な気候と八戸港の飼料穀物コンビナートを背景に、養豚や養鶏を中心とした畜産の一大生産地となっています。



医療

圏域の中核病院である八戸市立市民病院

充実した医療

八戸圏域には、地域のかかりつけ医から高度専門医療を担う八戸市立市民病院（病床数608／診療科数31）まで、様々な規模・診療科の医療機関があります。

これらは相互に連携し、それぞれの役割・機能を分担して、プライマリ・ケア（初期医療）から高度専門医療まで切れ目のない医療を提供しています。

また、休日や夜間には、複数の医療機関による輪番制の診療体制がとられているほか、休日夜間急病診療所が開設されており、圏域内であれば、どこに住んでいても必要なときに必要な医療が受けられます。

北日本屈指の国際貿易港

日本有数の水産都市



魚の水揚げ

八戸圏域には、八戸市、階上町、おいらせ町に漁港があり、世界三大漁場の一つである三陸沖の好漁場に恵まれ、年間を通じて数多くの新鮮な魚介類が水揚げされています。

特に、国内有数の水産基地である八戸漁港は、イカの水揚げ量日本一を誇ります。

寒流に育まれた「八戸前沖さば」は、日本一脂がのったサバと市場関係者からの評価が高く、おいらせ町のホッキガイや階上町のウニ、アワビも当圏域の特産となっています。

LNGターミナル



北東北最大級の工業都市

産業

八戸市は、昭和39年（1964年）の新産業都市指定を契機として、港湾や道路、工業団地などのインフラの整備が進み、臨海部には、製紙、金属、造船等の企業や飼料穀物コンビナート、LNGターミナルが立地しています。

また、高精度センサや金属粉末等の製造・開発を行う高度技術産業、ソフトウェア業、IT・テレマーケティング産業等が集積し、4900億円を超える製造品出荷額等を有する北東北最大級の工業都市となっています。

世界オンリーワンの技術を持つ企業や、世界トップクラスのシェアを誇る企業などもあり、素材から製品まで様々なものづくりが八戸市で行われ、世界のマーケットに供給されています。



建造中のケミカルタンカー



テレマーケティング関連企業

重要港湾である八戸港は、中国・韓国航路、北米航路などの国際コンテナ定期航路や、京浜港を経由し海外主要港と結ぶ国際フェリー航路を有し、北日本屈指の国際貿易の拠点として重要な役割を果たしています。

命をつなぐ

ドクターヘリ・ドクターカー



救急医療に対応するドクターヘリ・ドクターカー

八戸市立市民病院では、救命救急センターを拠点に、青森県ドクターヘリの基地病院として運航を担うとともに、八戸圏域8市町村でドクターカーを運行するなど、救急医療体制が充実しています。

重症の心筋梗塞患者などに対応するため、八戸工業大学と共同開発したドクターカーV3の運用も開始されています。

安全・安心情報を「ほっとスルメール」で

安全・安心情報メール配信サービス「ほっとスルメール」を24時間体制で圏域住民に提供しています。

「ほっとスルメール」は、パソコンや携帯電話、スマートフォンに配信され、気象、地震、防犯、交通安全、火災、消費生活、感染症、ライフライン等の11種類の中から自分の知りたい情報を選択できます。

また、大規模災害、事件、事故などが発生した場合には、緊急情報が全登録者に一斉に配信されます。



平成23年3月11日の東日本大震災により、八戸圏域では、沿岸部を中心に、住宅や工場、漁港、漁船、防波堤等の港湾施設が大きな被害を受けましたが、順調に復旧・復興が進んでいます。

これまで以上に災害に強いまちをつくるため、現在、小中学校や公民館等の耐震化や津波避難施設、避難道路、避難誘導標識の設置等を進めています。

また、自主防災組織の強化や防災教育の充実などのソフト対策も進め、行政と住民が一体となって災害に強いまちづくりに取り組んでいます。

安全
安心

震災を乗り越えて



新周産期センター
1階外来診察室

未来を託す出産

八戸市立市民病院には周産期センターが設置されています。通常の出産はもちろん、高度な医学的管理が必要となるハイリスク出産や低体重出生児などにも対応できる診療体制を備え、地域の診療所とも連携しながら、安心して出産できる環境を整えています。

また、同院などで導入されている院内助産システムや助産師外来は、助産師によるきめ細やかなケアが好評を得ています。

そのほか、出産前後の訪問指導や妊婦検診・乳児健診の費用助成など、それぞれの市町村において各種支援制度が設けられています。

出産 子育て



こどもはっち

安心の子育て

幼稚園や保育所、認定こども園がバランスよく整備され、休日保育や一時預かり、地域子育て支援センターなどの保育サービスが利用できます。

各小学校区には児童館や余裕教室等を活用した放課後児童クラブが開設され、小学生の放課後の遊びや生活の場となっています。

八戸市中心街に開設されている「こ



どもはっち」は、大人と子どもの交流の場として、温もりのある木の空間と、親子が一緒に楽しめる多彩なイベントなどが好評で、たくさんのお親子で賑わいを見せています。

八戸圏域では、全ての市町村において、中学校卒業までの医療費助成や保育料の軽減を行っています。

教育

明日を担う教育

八戸圏域では高等教育が充実しています。

八戸市に大学・短大が3校あるほか、青森県内唯一の国立工業高等専門学校があり、地域の人材育成に貢献しています。また、東北有数の進学校や、商工農水産・芸術文化・看護等の専門科を有する高校も充実しています。

特色のある取組として、三戸町の小中一貫教育、田子町の県内公立学校初の連携型中高一貫教育があり、幅広い年齢の児童・生徒の交流により、社会性やコミュニケーション能力が養成されています。



小中一貫教育(三戸町)

- 大学 ・八戸工業大学 ・八戸学院大学 ・八戸学院大学短期大学部 高専 ・国立八戸工業高等専門学校



八戸市中心街

買い物

八戸市中心街には百貨店や専門店、飲食店、郊外にはショッピングモールや家電量販店などがあるほか、市内全域にスーパーやドラッグストア、ホームセンターなども多数立地しています。

おいらせ町には映画館やボウリング場などの娯楽施設を併設した大型ショッピングモールがあり、圏域内外から多くの家族連れや若者が集い賑わいを見せています。

八戸圏域では、新鮮な農産物・海産物を扱う朝市や道の駅をはじめとする産直施設が数多くあり、地域の人々や観光客で賑わっています。



イオンモール下田(おいらせ町)

地方ならではのショッピング

物価

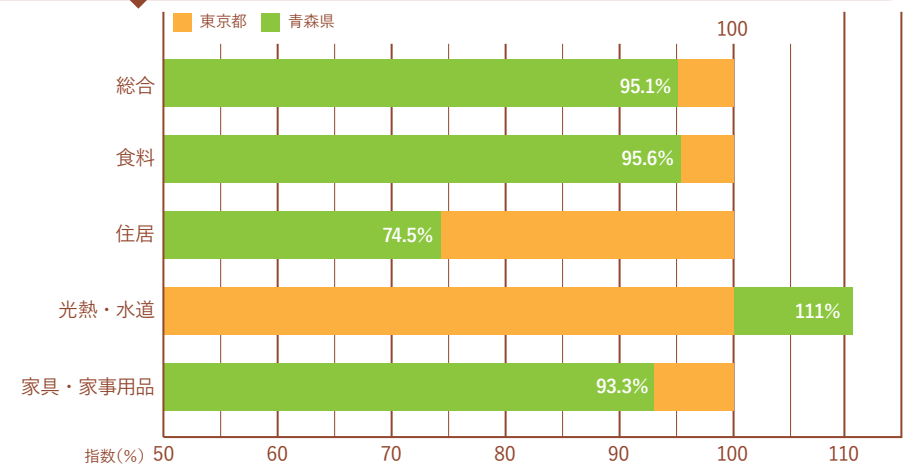
暮らしやすさを 実感する

東京都と青森県との物価を比較すると、グラフのとおり光熱・水道費以外のすべての項目で青森県が下回っており、とても暮らしやすい地域といえます。

新鮮な農産物、海産物直売所

- 八戸市**
八戸市営魚菜小売市場：Tel.0178-33-7242
八食センター：Tel.0178-28-9311
道の駅なんごう：Tel.0178-82-2902
森の直売所：Tel.0178-80-8099
- 三戸町**
道の駅さんのへ：Tel.0179-22-0600
SAN・SUN 産直ひろば：Tel.0179-22-3266
- 五戸町**
夢の森ハイランド：Tel.0178-77-3131
ふれあい市ごのへ：Tel.0178-62-6962
- 田子町**
ガーリックセンター：Tel.0120-195-229
産直たっごや：Tel.0179-32-4208
JA 八戸田子直売所：Tel.0179-20-7715
- 南部町**
名川チェリーセンター：Tel.0178-75-0166
ふくちジャックドセンター：Tel.0178-84-4520
なんぶふるさと物産館：Tel.0179-34-3437
そばの里 けやぐ：Tel.0178-76-1060
- 階上町**
道の駅はしかみ：Tel.0178-88-1800
フォレストピア階上：Tel.0178-88-4449
わっせ交流センター：Tel.0178-88-2709
- 新郷村**
道の駅しんごう：Tel.0178-78-3333
- おいらせ町**
アグリノ里 おいらせ：Tel.0178-56-2884
観光 PR センター味祭館：Tel.0178-52-8696
おはよう広場：Tel.0178-56-5487

物価(東京都を100とした場合の青森県との比較)



*資料：総務省「平成27年小売物価統計調査」